



幸田ライオンズクラブ



合同会報 7 月号



会 長 方 針

幸田ライオンズクラブ

第45代会長 山本 富夫

はじめに、東日本大震災の被害者のみなさまには心よりお見舞い申し上げますとともに1日も早い復興をお祈り申し上げます。

幸田ライオンズクラブが、『今、何をすべきか』の最優先課題は、会員増強です。一人一人が全力で会員増強を目指して行動をし、感謝の心を持って一致団結する事だと思います。新しいメンバーが増えることによって、クラブ活動の活性化を図り、次世代の新しい力で幸田ライオンズクラブの今年度の各事業が出来ることを願っています。

さて、今年度はカンボジアのシェムリアップ州トラキエット小学校に図書室の建設を予定しています。また45周年記念コンサートを開催し、地元幸田町への福祉活動、献血活動、薬害防止教室、本光寺の椿郷の奉仕作業等、沢山の幸田ライオンズの活動があります。色々な活動を通して幸田町民にクラブ活動をPRし会員増強の元としたいと思っています。少人数でのクラブ活動は大変厳しいかと思いますが、この局面を乗り越えていくには、メンバー全員の力が必要です。メンバーみなさまの絶大なるご指導、ご支援、ご鞭撻を得て、一生懸命頑張りますのでどうかご理解、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

尚、2012年1月末にカンボジアのトラキエット小学校に訪問予定です。多数の参加をお待ちしておりますので、是非一緒に笑顔と感動を貰いに行きましょう！

7 月 度 第 一 例 会 （ 初 例 会 ） 第 1083 回

2011～2012 年度幸田ライオンズクラブ三役



会長 山本 富夫



幹事 笹野 英一



会計 谷山 勝則

幸田ライオンズクラブ クラブテーマ 「つなごう みんなの力で 次世代に」

幸田ライオンズクラブ クラブスローガン 「行動と感謝の心で ウイサーブ」

7 月 1 4 日見事な夜景も見える遠望峰山の山頂にある「天の丸」に於いて
幸田ライオンズクラブ山本丸の船出がドラならぬ
会長によるゴングにより出航した。



一年理事石原 昇の司会で粛々に行われ
三役紹介、クラブテーマ・スローガンと
山本会長の方針が発表された。



山本会長挨拶



討議中のメンバー



三役と石川龍介第一副会長



石原昇司会と幹事報告する笹野英一



例会後の楽しい懇親会は、本日目出度い傘寿を迎えた誕生男L. 植田年夫のローアでお開きとなった。

7月度第二例会（卓話）第1084回

7月28日（木）西信例会場に於いて卓話例会が開催された。

卓話はPR委員長尾山剛による「YCE・LCIFプログラムについて」と前PR委員長L.宇都野重治による、「新HP」の使い方話を話した。



会長挨拶



例会風景



L. 宇都野重治によるHP卓話



L. 栗巣野勉に終身会員認定書の授与